

会 議 録

会 議 名	平成 30 年度第 2 回東浦町子ども読書活動推進会議	
開 催 日 時	平成 30 年 9 月 21 日(金) 午前 10 時から午前 12 時 00 分まで	
開 催 場 所	東浦町中央図書館 2 階 小会議室	
出 席 者	委員等	小島崇利氏（委員長）、奥田英子氏（副委員長）、稲垣恵子氏、深谷純子氏、平山美紀氏、恒川里美氏、松下玲子氏、神谷真由美氏、1 名欠席
	事務局	河合教育部長、佐東図書館長、新美図書館係長、長谷川主事、山本図書館指導員
議 題 (公開又は非公開の別)	1 第三次東浦町子ども読書活動推進計画の原稿検討（公開） 2 その他（公開）	
傍聴者の数	0 名	
審 議 内 容 (概 要)	委員 8 名の出席及び会議の成立を確認 議題の審議内容は、別紙のとおり	

審議内容(概要)

議事(1) 第三次東浦町子ども読書活動推進計画の原稿検討
事務局より資料に基づき説明。

【質疑意見等】

委員：団体貸出の促進についての記載に関連する要望であるが、現在、大型絵本・紙芝居の団体貸出は1団体につき3点までという制限がある。保育園や外部機関で読み聞かせを行う際に3冊では物足りないため、貸出可能点数を増やして欲しい。

事務局：大型絵本・紙芝居については、図書館でのおはなし会でも使用しており、数に限りがあるため、現在3点までという制限がある。需要が高いため、要望をお受けするのは難しいが、ご意見として参考にする。

委員：第4章中の計画を改定する場合の見直し手続きとは何を行うのか。計画の見直しをするのではなく、計画の期間を見直すのだから第4章に記載する必要はないのではないのか。

事務局：5年間のうち、1年ごとに反省を踏まえ、年度末の子ども読書活動推進会議の際に議論の上、見直しを図る。第4章における所要の見直しを行うという旨の一文は削除し、第8章において文言を改める。

委員：愛知県の子ども読書活動推進計画の対象者は、18歳以下という但し書きがある。第4章において、15歳以下という記載があるが、東浦町だけ対象を15歳とするのには、違和感がある。愛知県の子ども読書活動推進計画に倣って、東浦町も同計画の対象者を18歳以下にしたほうがよいのではないのか。

委員：16歳以上になると読書する時間の確保が難しいため、あえて15歳という記載にしていた。愛知県の子ども読書推進計画に倣い、対象者を15歳以下という記載から18歳以下という記載へ訂正する。

委員：文章中に、はなし言葉が使われている箇所があり、町の計画としてふさわしくない。

事務局：文章が堅くなりすぎないように、柔らかい表現にしようとした結果、はなし言葉を使用した。文章表現を改める。

委員：第5章の基本理念における記載において保育士のみ職種で記載されているので、学校と同じように保育園の先生と表現してはどうか。

事務局：表現を改める。

委員：「大切な人たちに本の楽しさを伝えます。」という記載があるが、人から人へ一方通行ではなく、双方向の意味を持たせるため、「本の楽しさを伝え合います。」という表現にしたらどうか。

事務局：修正する。

委員：第6章に「なかよし広場」という言葉があるが、各園によって園庭開放の呼び方が異なる。そのため、「なかよし広場」という記載は削除すべき。

事務局：修正する。

委員：図書館の環境の整備として、よむらびサポーターズの記載を入れたらどうか。図書館の環境整備に携わっているのではないのか。

事務局：よむらびサポーターズの活動は、図書館全体の運営に関わる活動をしていて、子ども読書というよりは、図書館全体の運営に関わる活動が主である。よむらびサポーターズは組織化された団体ではない。現在、よむらびサポーターズの活動の方向性を模索中である。記載するかどうかを含めて、検討する。

委 員：図書館のマスコットキャラクターの着ぐるみ活用による、情報発信については記載しなくてよいのか。

事務局：着ぐるみによる情報発信についても記載する。

委 員：中央図書館だよりを定期的に発行するという記載があるが、どのくらいの頻度で発行されるのか。

事務局：中央図書館だよりの発行は、今年度からの初めての試みである。年間5回程度の発行を予定している。

委 員：第2章に保育園・児童館での取組という記載があるが、子育て支援センターも含めるべきではないか。

事務局：保育園、児童館・子育て支援センターという記載に修正する。

委 員：第三次計画の基本理念について、括弧書きで表現しているものと、表現していないものがあるため、表現の統一をすること。

事務局：修正する。

委 員：数値の目標年度が31年度となっているが、32年度以降もこの数値を目標にするという考えでよいのか。

事務局：5ヵ年計画として作成するものであるため、5年後の目標数値は記載すべきものであると考え。5年後の目標数値を追加して記載する。また、年号の標記については、町内で作成するその他の計画に合わせて修正する。

委 員：町内で活動するボランティアは、10団体あるという記載があるが、実際に活動している団体は10団体あるのか。ほとんど活動実態がない団体もあるのではないかと。活動実態に沿った数値を記載すべきである。

事務局：現在の図書館における登録ボランティア団体は10団体である。読み聞かせボランティアのみではなく、その他の活動を行うボランティア団体も含んだ数値である。

委 員：読み聞かせ及びブックトークの取組内容について、特定団体の固有名詞が使われているが、固有名詞を使用するのはふさわしくない。

事務局：固有名詞については、削除する。

審議内容(概要)

議事(2) その他

事務局より

- ・事務連絡を行う。
- ・東浦町子ども読書活動推進計画（第三次）策定スケジュールについて説明

【質疑意見等】

特になし